

たなばた展

第62回 福島県たなばた展要項

1 目的 たなばたを期して、県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の児童・生徒を対象に第62回福島県たなばた展を開催し、国語科書写・芸術科書道の正しい進展をはかる。

2 募集課題

学校種別	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	備考
小学校	たんざく ねがいごと	おり紙で、たなばたかざりを作りました。	上	七日	水星	神話	●ひとり1点とする。 ●小学校1・2年は硬筆とし、他は毛筆とする。
中学校	風景 (楷書)	深緑 (行書)	秘境 (行書)				
高等学校	孟法師碑(唐) 褚遂良 楷書「江夏安陸人也」	争座位文稿(唐) 顔真卿 行書「今僕射挺不朽」		礼器碑(漢) 不詳 隸書「永興元年六月」			●高等学校の課題は、学年の区分はない。

3 出品締切 平成29年6月22日(木) 整理の都合上期日厳守

4 届け先 〒960-8602 福島市太田町13-17・福島民報社事業局たなばた展係

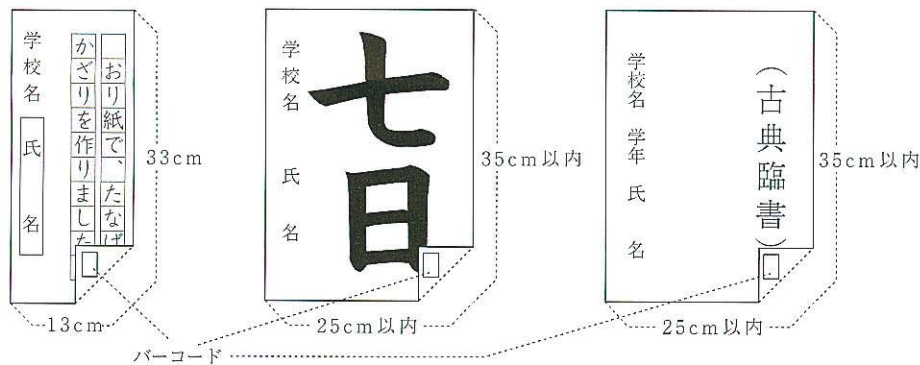
5 参加料 250円 参加料は必ず同封の振替用紙(手数料なし)を用い作品送付と同時に送金する。

6 出品規定 (1) 毛筆は半紙を使用する。規格は下図を基準とする。

硬筆は、見本程度の厚手の用紙を使う。大きさは、縦33cm、横13cmとし、1年は3cmのますめとし、2年は2.5cmのますめとする。(氏名欄は見本の大きさに準じ、ますの数は必要文字数に応じて各学校で決定する。)

[小・中学校]

[高校]



(2) 出品作品には、1枚ごとに必ず校名・氏名を書く。

① 校名は校名印を使用のとき必ず朱肉を使用する。(裏打ちしてもらえないようにするため。)

② 小・中学校は学年を書かない。高校は学年を書く。

③ 小学校低学年も氏名をはっきり書く。3年以上は氏名を漢字で正しく書く。

(3) 出品作品は、バーコードで処理や審査をしますので参加学校は出品予定者の学年氏名を4月21日(金)までに福島県教育会館に郵送する。

あて先：一般財団法人 福島県教育会館

〒960-8534 福島市上浜町10-38

☎(024)523-0206 FAX(024)523-0208

E-mail:office@kyouikukaikan.jp

(4) 作品の右裏の下すみにバーコードを添付する。

(5) 小中学校は学年ごとに校内審査をする。

高等学校は全学年一括して校内審査をする。上位から順に作品番号をバーコードの 欄に記入する。

(6) 学校全体の参加数を総括表にまとめ、作品と同封して送る。

(7) 作品の送料は主催者負担とし、同封のあて名シール「料金受取人払」を添付して郵便局より発送する。

(8) 出品作品は、返戻しない。

7 審査 福島県書写書道教育研究会

8 審査期日 平成29年7月1日(土)

9 褒賞 個人賞 たなばた大賞、たなばた賞、銀河賞(各賞状・トロフィー)、奨励賞(賞状・盾)、特選・金賞・銀賞(賞状)
団体賞 最高学校賞、優秀学校賞(各賞状・トロフィー)、学校賞、奨励学校賞(各賞状・盾)

10 発表 福島民報紙上 平成29年7月7日(金)予定

11 展覧期間 平成29年8月4日(金)～8月7日(月)午前9時より午後4時まで(ただし7日は正午まで)

12 展覧会場 福島民報ビル3階ロイヤルホール(福島市太田町13-17)

13 表彰式 平成29年8月7日(月)午前10時より福島民報ビル3階ロイヤルホールで行う。

(たなばた大賞、たなばた賞、銀河賞、最高学校賞、優秀学校賞のみ出席)

14 賞状発送 奨励賞、特選、金賞、銀賞、学校賞、奨励学校賞の賞状は審査後に各学校に送る。

15 問い合わせ先 福島民報社たなばた展特設事務局 携帯 080-5571-8820 FAX(024)597-8887

福島民報社事業局たなばた展係 ☎(024)531-4182

民報ホームページ <http://www.minpo.jp/>

主催 福島民報社

後援 福島県教育委員会・福島県小学校長会

福島県中学校長会・福島県高等学校長協会

福島県特別支援学校長会・福島県書写書道教育研究会

一般財団法人 福島県教育会館